



Weekly Report

RIテーマ

クラブ会長
テーマ

心のふれあいを求め 和の中から行動を

2000-10-11 第481回例会 NO.11-14 2000-10-18 発行

司 会 SAA委員会委員 藤本 吉文

◎点 鐘 会 長 津守 弘範

◎ロータリーソング 「我らの生業」
ソングリーダー 吉沢 洋景

◎お客様紹介 会 長 津守 弘範
地区社会奉仕委員長 岩村 壽俊 様
岡山西南RC 椎原 裕二 様
米山奨学生 劉 栄華 様

◎会務報告 会 長 津守 弘範
当クラブの元会員伊神稔さんが去る10月4日くも膜下出血により逝去されましたので、クラブから会長名で弔電をお送りしました。心よりご冥福をお祈りいたします。

◎幹事報告 幹 事 伊澤ケイ子
① 高村弘会員が9月26日に軽い腸閉塞により入院されて、10月12日退院の予定とのことです。
② 元留学生のメッテ・オルセンさんから近況の英文メールが届きました。官本副会長の翻訳文を回覧します。

◎市民総合相談会報告(1) 副委員長 小城 章員
本日配布の「市民総合相談会日程及び担当一覧表」のとおり日程と担当が決まりましたので、ご協力をお願いします。

◎市民総合相談会報告(2) 副委員長 関岡 俊二
市民総合相談会については、新聞折込のちらしのほか、ローカル紙や地元テレビ等の各種メディアにお願いして幅広くPRすることになりました。ロータリークラブの普段の活動などを記載した広報紙をも作ることにしています。

委員会報告

◎出席報告 出席委員会 福島 達也

会員総数 45名
出席義務者 44名 (出席免除者1名)
出席者数 35名 欠席者数9名(事前MU2名)

出席率84.09%=(35+2)/44

欠 席 者 大松 誠二、遠藤 立一、藤原 正範、小泉 博、
村上 久、永井 峰子、根本 泰守、杉野志保子、
高村 弘

補填MU：大松誠二 10/1R財団国際親善奨学生懇親会出席
根本泰守 10/1R財団国際親善奨学生懇親会出席

9/27 最終訂正出席率84.09% (37/44)

◎ニコニコBOX 親睦活動委員会 伊藤 英也
会長 津守 弘範 地区社会奉仕委員長の岩村様 卓話を楽しみにしています。

幹事 伊澤ケイ子 岩村さま 本日卓話よろしくお願ひ申し上げます。

赤尾 恭雄 岩村様 ようこそ。卓話を楽しみにしております。

関岡 俊二 岩村様 本日の卓話よろしくお願ひ致します。

福島 達也 もうすぐ旅行ですね 楽しみです

藤本 吉文 今日は結婚祝いを頂けるそうで

ニコニコ合計額 ¥12,000 (累計額 ¥460,239)

◎ 米山奨学委員会 委員長 桧垣 昭
地区の研修会に出席してきました。当クラブの成績はよくない状況ですので、一層のご協力をお願いします

東京多摩グリーンロータリークラブ事務局

東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号
TEL 042 (372) 6463 FAX 042 (372) 6491
E-mail tamagrc@cello.ocn.ne.jp

【例会場】京王プラザホテル多摩・たまつばき4階

【例会日】●毎週水曜日12:30 ●月の最終例会18:30

【会 長】津守弘範 【幹 事】伊澤ケイ子 【委員長】杉山英巳 【副委員長】由井真司

【委 員】菊池 敏・北村幸彦・永井峰子・根本泰守・藤原正範

◎ アップウイズビープル多摩実行委員会

委員 福島 達也

個人のほか、企業の協賛がありますので、よろしくおねがいたします。

◎ 10月結婚記念祝い・誕生祝い

親睦活動委員会 伊藤 英也

結婚記念祝い 遠藤 二郎、藤本 吉文、小林 和夫、

杉田 誠、杉山 英巳、海野 栄一、小泉 博(欠)、
高橋 正晴、藤原 正範(欠)

誕生祝い (本人) 大松 誠二、遠藤 立一、伊澤ケイ子、

田中 實(配偶者) 菊池知恵子、関岡 良子、田中 タツ、小泉 寿子(欠)

<卓 話>

「ロータリークラブの社会奉仕とは」

…「23-34決議について」…

地区社会奉仕委員長 岩村 壽俊 様



ロータリーの社会奉仕とは、ロータリアンのすべてがその個人生活、事業生活及び社会生活に常に奉仕の理想を適用すること(RI定款第4条、標準定款第3条)を奨励育成することであるとされ、社会奉仕に関する1923年の声明(RI23-34決議)について、ロータリーの歴史やエピソードを交えつつ、詳しく解説なされた。また、1960年代にイギリスで誕生したロータリークラブ支援の高齢者クラブであるプロバスクラブにも言及され、我が国でも、長寿社会が進行するなか、多くのキャリアを持つ人達が現役を去りながら、地域に溶け込めないでいる現状のもとで、ロータリークラブの力で、高齢者に生き甲斐を差し上げるのも価値があることなので、当クラブでも、プロバスクラブ支援を検討されたいと結んだ。

—会員プロフィール(第12回)大熊 将夫—

昭和14年3月生 埼玉県浦和市出身

小学生時代 浦和の雑木林で「チャンバラ」と「ターザン」、荒川で「釣り」と「泳ぎ」を体得。蹴球ではガキ大将をつとめる。

中学生時代 柔道部に所属するがラグビーの試合にレギュラーで出場する。勉強嫌いの学校大好き中学生。

高校生時代 柔道の団体戦では先鋒をつとめる。

大学時代 「60年安保」デモに参加。バイトに精を出す
昭和38年3月 愛知大学法経学部卒業 製鉄会社及び商社系不動産会社勤務。

昭和49年1月 退職後、創業。

昭和51年2月 不動産会社を設立し代表取締役役に就任。

昭和53年1月 多摩市に本社移転。

現在4社で和光グループを形成し、グループ代表としてお客様に感動と喜びとご満足を提案中、酒と自然が大好き。

和光企画株式会社 ～

土地有効活用の企画コンサルタント及び建売業

和光ハウジング株式会社 ～不動産仲介業

和光管理サービス株式会社 ～建物等不動産管理業

和光建設株式会社 ～増改築及びリフォーム工事業

<趣味> 読書、海釣り、庭いじり。現在、自然農法(EM法)による土作りに挑戦中。

(今週の担当 杉山英巳)